

故・小泉秀雄先生の野帳 (12)

横内 文人*

The field books of the late Mr.Hideo Koidzumi (12)

Fumito Yokouchi

No.26 1923 年度 (大正 12 年度) 続き

△ 頂上を含むお花畑。タカネヒカゲノカズラ、タカネヨモギ、ミヤマコウゾリナ、ハクサンイチゲ、タカネウスユキソウ、タカネミミナグサ、チングルマ、ヒメクワガタ、ツガザクラ、アオノツガザクラ、シナノキンバイ、タカネウラジロイタドリ、コイワカガミ、ハクサンボウフウ、ウサギギク、オヤマリンドウ、エゾシオガマ、コケモモ、シラタマノキ、タカネナナカマド、ハナヒリノキ、ミヤマリンドウ、ヨツバシオガマ、ネバリノギラン、オヤマソバ。

△ 爺ヶ岳本岳にかかる。ミヤマダイコンソウ、イワスゲ、コケモモ、ウラシマツツジ、トウヤクリンドウ、タカネキスミレ。

△ 頂上より東山、白沢天狗の岩壁 (天狗岩) を望む。この辺は依存寒地帯なり。

△ 爺ヶ岳頂上に達す。お花畑あり、中央へ、最高点と西岳間に爺の剣ヶ峰。

△ 爺ヶ岳の 2600 m、山頂を 3 分して長く、山□極めておだやかなり。他山□越中側へ同一なれば信州側に他山は黒々し、断崖をなさずして斜面にお花畑を作り。その大きさは白馬山と□□ず。その他は一面のハイ松林なり。山溪殆んどなし。

△ ミヤマネズ、キバナシャクナゲ、マイヅルソウ、ホソバヒメイチゲ。

△ ライチョウを見た。4 羽をなし。

△ この辺、大ハイマツ林にして、所々に小礫野 (頂上岩野) を交えたり。しかも何もなし。信州・越中両側共に同一なり。

△ この辺より西岳下に船窪地形 (長さ 4 ~ 50) 見る。地迂りに依り出来たにか□じ。ナガバノキ、クロマメノキ。

△ 船窪地形地。コスギラン、ヒメイワショウブ、オクヤマシダ、ミヤマメシダ、アラシグサ、チングルマ、ハクサンボウフウ、イワカガミ、ツボスミレ、イトキンスゲ、ヒメクワガタ、エンレイソウ、オオ

バショリマ、アオノツガザクラ、ミヤマリンドウ、コバイケイソウ、チシマザサ。

△ 途中大お花畑あれば、チングルマ、コバイケイソウ、アオノツガザクラ、ショウジョウスゲ、ハクサンボウフウ、ハクサンイチゲ、エゾショウジョウバカマのみよりなる。大群落なり。

△ 種池付近東方に大お花畑なるも種類少なく、チングルマ、コバイケイソウの大群落なり。池の周辺にミヤマカンスゲ、ミヤマドジョウツナギ、ハクサンスゲ、ミヤマメシダ、ベニバナイチゴ、オヤマリンドウ、ハクサンフウロ、エゾシオガマ、ミヤマオトギリ、アラシグサ、タカネウラジロイタドリ、クロクモソウ、ミヤマタンポポ、ウラジロナナカマド、ヤチスゲの一、ミヤマリンドウ。

△ 種池 19 度。冷池 (イ) 12 度、(ロ) 13 度。

◎ 8 月 18 日 種池野営地発。ハクサンイチゴツナギ、ノウゴイチゴ、ハリブキ、クロツリバナ、オオヒョウタンボク、ゴヨウイチゴ、ヤマソテツ、キヌガサソウ、コガネイチゴ、ミヤマクロボシ、ハクサンスゲ、ホソバトウゲシバ、マイヅルソウ、キレバサンカヨウ、サンカヨウ、クロクモソウ、オオレイジンソウ、オオバタケシマラン、イタドリ、タカネウラジロイタドリ、ベニバナイチゴ、オオメシダ、タケシマラン、オオイタドリ、ルイヨウショウマ、タカネザクラ、オオバショリマ、タカネスイバ、ユキザサ、アラシグサ、ミネカエデ、ヤマアザミ、ツボスミレ、モミジカラマツ、タカネナナカマド、ウラジロナナカマド、トウヒレン、ハクサンフウロ、カラマツソウ、ミヤマリンドウ、ハクサンボウフウ、ミヤマキンボウゲ、ヨツバシオガマ、エゾシオガマ、ヒトツバヨモギ、ミヤマトリカブト、ミヤマホツツジ。

△ 棒小屋乗越 (扇沢頭のお花畑)。コバイケイソウ、ミヤマトリカブト、オオバショリマ、ミヤマキンボウゲ、ハクサンフウロ、タカネスイバ、ヒトツバヨモギ、ヤマアザミ、ハクサンボウフウ、トウヒレン、ミヤマシシウド、ハナウド、ナツユキソウ、

* 横内文人 〒399-7402 長野県松本市会田 110

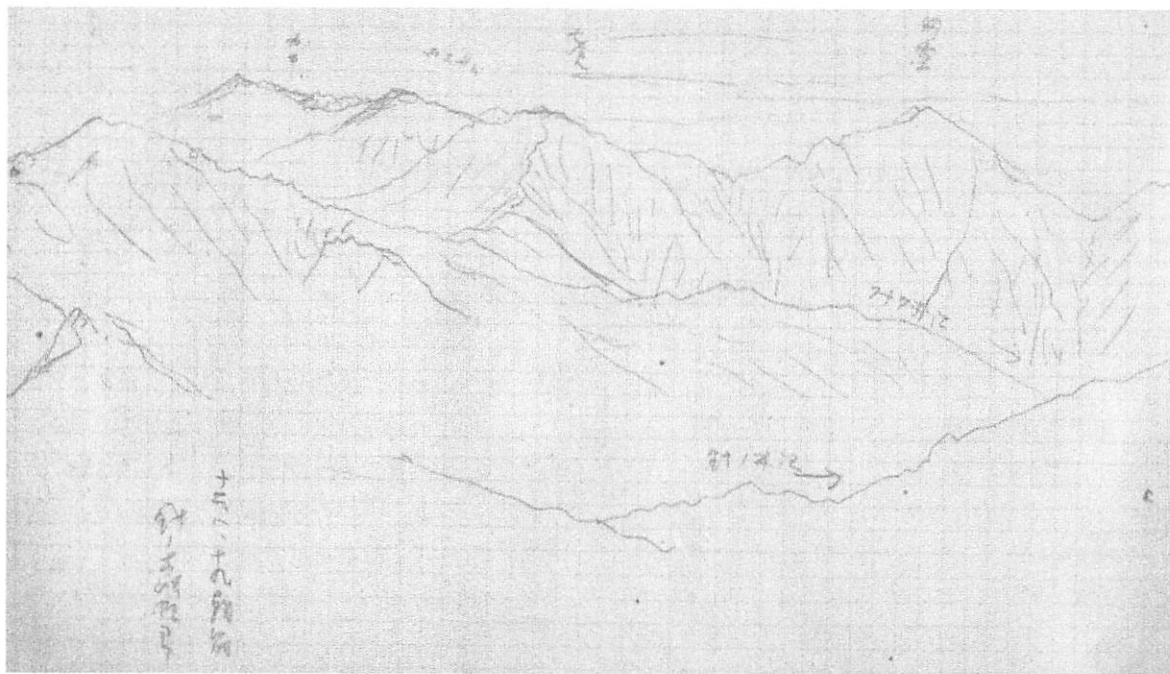


図1 大正12年8月19日朝8時 針ノ木峠より(1)

アラシグサ、チョウカイゼリ、エゾシオガマ、ヨツバシオガマ、ミヤマヤナギ、カラマツソウ、クルマユリ、ミヤマキンボウゲ、アキノキリンソウ、アオノツガザクラ、オヤマリンドウ、タカネヨモギ、イトキンスゲ、ショウジョウソウ、ウサギギク、イワカガミ、クロウスゴ、ミヤマハナヒリノキ、チシマザサ、テガタチドリ、ツボスミレ、ミヤマアワガエリ、ミツバオウレン。

△ 棒小屋池(13度)辺。キバナノコマノツメ、ミヤマヤナギ、ミヤマキンバイ、アラシグサ、ミネヤナギ、アオノツガザクラ、イトキンスゲ、ミヤマメシダ、コバイケイソウ、ネバリノギラン、シラタマノキ、ミヤマクワガタ、タカネミミナグサ、テガタチドリ、ヒメスゲ、ミヤマコゴメグサ、オオバキスミレ、ミヤマコウゾリナ、タイツリオウギ、ミヤマアワガエリ、タカネアオヤギソウ、ミヤマチドリ、ハクサンチドリ、エゾノショウジョウバカマ。

△ 岩小屋沢岳にかかる。モミジカラマツ、オオメシダ、キヌガサソウ、ベニバナイチゴ、クルマユリ、ユキザサ、オオヒョウタンボク、エゾシオガマ、タカネウラジロイタドリ、ハクサンボウフウ、チョウカイゼリ、ショウジョウバカマ、イトキンスゲ、ハクサンスゲ、タケシマラン、ユキザサ、タカネザクラ、ミヤマクワガタ、タカネミミナグサ、タカネスイバ、タカネヨモギ、ミヤマキンボウゲ、ウサギギク、オヤマリンドウ、ミヤマコウゾリナ、ミヤマオトギリ、シラネアオイ、ミヤマトリカブト、サンカヨウ、キレバサンカヨウ、ユキザサ、エンレイソウ、ハナウド、

ミヤマコゴメグサ、タカネナデシコ、オオヒョウタンボク、ハリブキ、アオモリトドマツ、ミネカエデ、オガラバナ、ダケカンバ、ベニバナイチゴ、ツマトリソウ、マイヅルソウ、クロウスゴ、コバイケイソウ、ウラジロナナカマド、イワノガリヤス、コミヤマカタバミ、ヤマヌカボ、ヒロハチシマニンジン、ズダヤクシュ。

△ 岩小屋沢を登る。灌木林の道。オオバミゾホオズキ、クロクモソウ、ミヤマクロボシ、オオレイジンソウ、チシマザサ、カラクサイノデ、オオイタドリ、クロツリバナ。

△ お花畑に出ず。ハクサンボウフウ、タカネダイモンジソウ、ミヤマキンボウゲ、チングルマ、ウサギギク、イワカガミ、ヒメウメバチソウ、ミヤマリンドウ、ヨツバシオガマ、タカネヒカゲノカズラ、コバイケイソウ、タカネウラジロイタドリ、ヒロハコメススキ、モミジカラマツ、ヤグルマソウ、ハリブキ。

△ 越中分を過ぎる。ハイマツ林中に多くの灌木林なり。ナツユキソウ、オオバノヨツバムグラ、イワセントウソウ、ズダヤクシュ、ハリスゲ、オクヤマシダ、ヒメウメバチソウ、ヒメイワショウブ。

△ お花畑に出ず。イトキンスゲ。

△ 頂上に出ず。シロウマスゲ、ヤマハハコ、ウシノケグサ、ミヤマコウゾリナ、ミヤマリンドウ、ウサギギク、コメススキ、ミヤマコゴメグサ、シラタマノキ、ハクサンボウフウ、ハクサンフウロ、オヤマリンドウ、イワノガリヤス、キバナノコマノツ

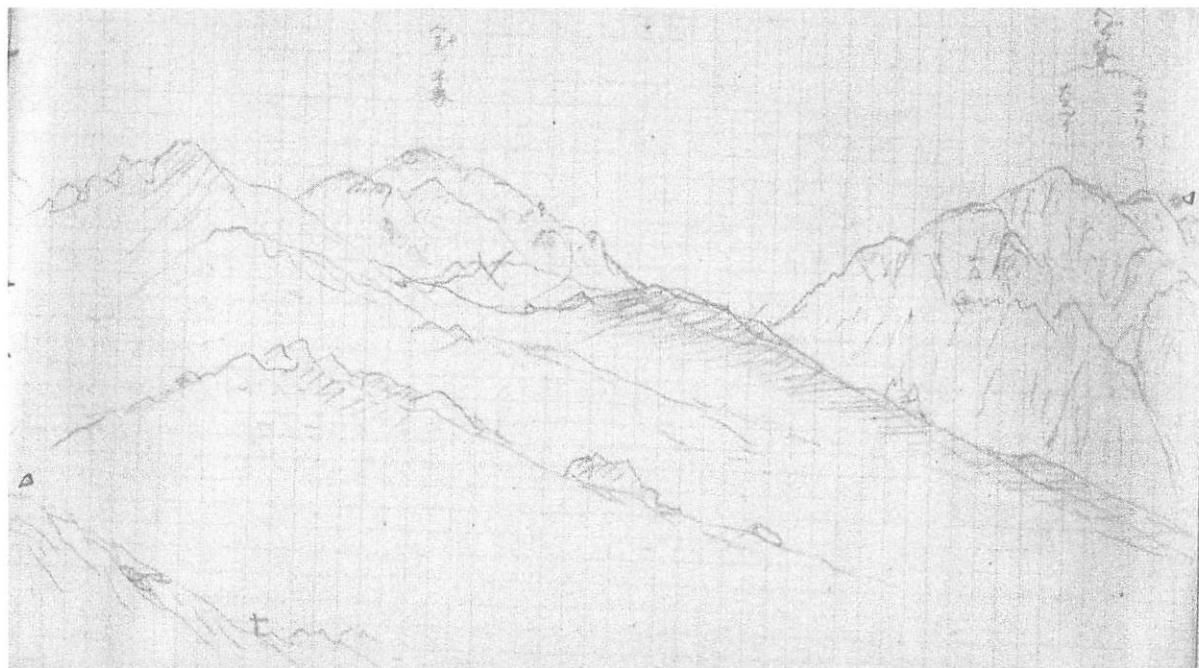


図2 大正12年8月19日朝8時 針ノ木峠より（2）

メ、ミヤマキンボウゲ、ミヤマホツツジ、エゾシオガマ、キジムシロ、タカネウラジロイタドリ、チシマザサ、ミヤマハナヒリノキ、ウラジロナナカマド、タカネミミナグサ、ミヤマクワガタ。

△ この辺は花崗岩なり。ツガザクラ、イブキジャコウソウ、タカネヨモギ、ミヤマアザミ、ミヤマトリカブト、アキノキリンソウ、タカネスイバ、イワツメクサ、ヤマブキショウマ、ウスユキソウ、イワカガミ、ネバリノギラン、ヨツバシオガマ、ゴゼンタチバナ、チシマザサ、シラベ、ハイマツ、ミヤマゼンゴ、ハクサンチドリ、エゾショウジョウバカマ、オヤマリンドウ、ミヤマリンドウ、ミヤマアワガエリ、タカネトウヒレン、アオモリトドマツ、タカラコウ、シロウマアカバナ、シロウマスゲ、イワオウギ、コケモモ、クロマメノキ、ミヤマコゴメグサ。

△ 絶頂にかかる。ムカゴトラノオ、ミヤマトリカブト、ヒトツバヨモギ、タカネヨモギ、タカネウラジロイタドリ、オオバショリマ、タカネスイバ、ハナウド、ヒロハコメススキ、クルマユリ、ハクサンフウロ、コバイケイソウ、チョウカイゼリ、ハクサンボウフウ。

△ 剣岳の平蔵谷、長次郎谷の谷頭は共に開□にして、一つのカールをなす。雄山の東面に二カールありを、ともに二段のモレーンを残せり。谷の上段の□さる、また□むなり。皆大形なり。カール内方には無数の槍ヶ岳の小先もの簇立せり。

△ 新越大乗越の間を下る。タカラコウ、カラマツ。

△ 新越乗越のお花畑にかかる。棒小屋乗越のお花畑と同一なれば、これを略す。

△ 鳴沢岳にかかる。登り口にお花畑あり。イトキンスゲ、オオバショリマ、ウサギギク、ミヤマキンボウゲ、ハクサンフウロ、アキノキリンソウ、タカネウラジロイタドリ、ミツバオウレン、キバナノコマノツメ、ツボスミレ、ミヤマオトギリ、アラシグサ、コバイケイソウ、ハクサンフウロ、エゾシオガマ、ヨツバシオガマ、タカネスイバ、トウヒレン、ハクサンボウフウ、ヒロハコメススキ、イワノガリヤス、オオバタケシマラン、クルマユリ、ベニバナイチゴ、ヒトツバヨモギ、キングルマ、ミヤマホツツジ、ミヤマハンノキ、ネバリノギラン、エゾショウジョウバカマ、ヒメクワガタ、アオノツガザクラ、ムラサキノガリヤス、ミヤマクロボシ、チシマニンジン、ノウゴイチゴ、タカネミミナグサ、ミヤマクワガタ、ミヤマコウゾリナ、カラマツソウ、ミヤマコゴメグサ、ナツユキソウ、ハナウド、ツガザクラ、イワツメクサ、ナガバノキ、イワヒゲ、ウラシマツツジ、コメバツガザクラ。

△ 鳴沢岳にかかる。タカネナナカマド、ベニバナイチゴ、タカネウラジロイタドリ、ミヤマホツツジ、アキノキリンソウ、クロウソグ、コメススキ、ツガザクラ、アオノツガザクラ、ミヤマダイコンソウ、シラタマノキ、イワカガミ。

△ 赤沢・鳴沢は共に越中側ハイマツ林なり。

△ 鳴沢岳（第2）は花崗岩と硬砂岩なり。コケモモ、コメバツガザクラ、ダケカンバ、カラマツ、

イワカガミ、トウヤクリンドウ、トウヒレン、ヤマブキショウマ、ヨツバシオガマ、ミネズオウ。

△ 絶頂。シコタンハコベ、ウシノケグサ、ミヤマヌカボ、ハイマツ、ダケカンバ、トウヤクリンドウ、ミヤマダイコンソウ、シロバナシャクナゲ、タカネイワタケ、ムシゴケ、ヨロイダケ、タカネナナカマド、アキノキリンソウ、ヒメスゲ。

△ 頂上は硬砂岩なり、下る。ミヤマコゴメグサ、カラマツ、ウラシマツツジ、イワスゲ、ミヤマキンバイ、シロウマスゲ、ミヤマオトコヨモギ、イワオウギ、イワベンケイ、イブキジャコウソウ。

△ 下りて尾根にかかる（この尾根は花崗岩なり）。ミヤマトリカブト、タカネアオヤギソウ、タカネヨモギ、タカネウラジロイタドリ、ハクサンフウロ、ハナウド、トウヒレン、ヤマブキショウマ、ヤマハハコ、ミソガワソウ、ネバリノギラン、タカネミミナグサ、イワオウギ、ミヤマクワガタ、シロウマスゲ、チシマギキョウ。

△ 赤沢岳に登る。コケモモ、ガンコウラン、ミネズオウ、クロマメノキ、ウシノケグサ、イワスゲ、シロシャクナゲ、ウラシマツツジ、シラタマノキ、イワツメクサ、ヒメスゲ、イワスゲ、ハナヒリノキ、タカネウスユキソウ、アキノキリンソウ、ゴゼンタチバナ、タカネナナカマド、キジムシロ、タカネアオヤギソウ、ミヤマコゴメグサ、ハクサンボウフウ、エゾシオガマ、ハクサンフウロ、ネバリノギラン、ムラサキノガリヤス、タカネトウヒレン、オヤマリンドウ、タカネヨモギ、コバイケイソウ、ヤマブキショウマ、イタドリ、チシマギキョウ、タカネキスミレ、イワツメクサ。

△ この辺、花崗岩上に地衣類多し。タテヤマウツボグサ、ミヤマヌカボ、チングルマ、ミヤマネズ、ミヤマコウゾリナ、ハクサンチドリ、オオバキスミレ、エゾシオガマ、エゾショウジョウバカマ、コトノボソウ、チシマニンジン、ショウジョウスゲ、タカネニガナ、キジムシロ、ニガナ、ミネカエデ、クロウスゴ、ミネノガリヤス、ウサギギク、ハクサンフウロ、ミヤマヤナギ、シンパク。

△ スバリ岳近づく。この辺、角閃小紋岩となる。モミジカラマツ。

△ スバリ岳。ミヤマシオガマ、タカネミミナグサ、ハクサンボウフウ、キバナノコマノツメ、ミヤマキンバイ、タカネヨモギ、タカネウラジロイタドリ、ショウジョウスゲ、タカネウスユキソウ、ヤマブキショウマ、アオノツガザクラ、チングルマ、ミヤマホツツジ、トウヒレン、キジムシロ、オヤマリ

ンドウ、ウサギギク、コバイケイソウ、ハクサンフウロ、シラタマノキ、ミヤマダイモンジソウ、タカネナナカマド、チシマギキョウ、シナノキンバイ、ヨツバシオガマ、チシマニンジン、ミヤマキンボウゲ、イワカガミ、ミツバオウレン、ウサギギク、ツガザクラ、アオノツガザクラ、タカネヒカゲノカズラ、ハナヒリノキ、ネバリノギラン、ヨツバシオガマ、ミヤマリンドウ、アカモノ、エゾショウジョウバカマ、ミヤマコウゾリナ、ウメバチソウ、ミヤマコゴメグサ、ニガナ、タカネニガナ、ハクサンチドリ、ミヤマクワガタ、イワツメクサ、コメバツガザクラ、ミヤマクワガタ、オヤマソバ、コマクサ、タカネキスミレ、ヤマブキショウマ、イワウメ、コメバツガザクラ、ハクサンイチゲ、ミネノガリヤス、イワスゲ、イワヒゲ、ミヤマシオガマ、クロマメノキ、コケモモ、ミヤマダイコンソウ、トウヤクリンドウ、ミヤマコウボウ、チシマギキョウ、ナガバスノキ、ウラシマツツジ、シロシャクナゲ、シンパク、ミヤマムラサキ、ヤハズトウヒレン、イワギキョウ。

△ 針ノ木岳にかかる。ミヤマキンボウゲ、シナノキンバイ、タカネヨモギ、タカネウスユキソウ、ハクサンボウフウ、ハクサンイチゲ、チングルマ、ヒメイワショウブ、イワカガミ、ガンコウラン、コケモモ、タカネウラジロイタドリ、ウサギギク、ミヤマダイコンソウ、ツガザクラ、アオノツガザクラ、コメススキ、トウヤクリンドウ、ヤマブキショウマ、ミヤマキンバイ、チシマギキョウ、ショウジョウスゲ、ヒメスゲ、チシマニンジン、イワスゲ、イワツメクサ、ヒメクワガタ、ヨツバシオガマ、アキノキリンソウ。

△ 以上、厭凹の植物なり。マヤクボ、浅きカールなり。モレーンは大体一直線にして時々屈曲せり。

△ 登りにかかる。ウサギギク、ベニバナイチゴ、タカネナナカマド、ウラシマツツジ、コケモモ、ミヤマコウボウ、コメバツガザクラ、イワウメ、クロマメノキ、コマクサ、オオバキスミレ、シコタンソウ、ミヤマクロボシ、ミヤマオダマキ、ミヤマノガリヤス、タカネシオガマ、ウシノケグサ、チシマアマナ、ウラジロキンバイ、イワヒゲ、シロウマアカバナ、クモイハタザオ、イワオウギ、ミヤマウイキョウ、タカネナルコスゲ、クモミミナグサ、チャボゼキショウ、タカネシオガマ、オオウシノケグサ、リシリカニツリ、ミヤマタネツケバナ、タカネミミナグサ、シラタマノキ、タイツリオウギ、イワベンケイ、ミヤマゼンゴ、ミヤマクワガタ、タカネウスユキソウ、シラタマノキ、ヨツバシオガマ、イワギ

キョウ、ウスユキソウ、ミヤマネズ、ヒメアカバナ、タカネダイモンジソウ、キンスゲ、タカネトウヒレン、クロクモソウ、クモマスズメノヒエ、オオバショリマ、ヒメイワショウブ、ミヤマキンポウゲ、シナノキンバイ、アラシグサ、キバナノコマノツメ、ミヤマメシダ、オクヤマシダ、ミヤマリンドウ、ニガナ、タカネニガナ、ミヤマヒカゲノカズラ、(山岳スケッチ2p.掲載)。(山岳スケッチ2p.省略)。

針ノ木岳の地衣類。ハナゴケ、ジョウゴゴケ、ムラサキハナゴケ、オニハナゴケ、ハナゴケモドキ、コバノエイランタイ、ナギナタゴケ、トコブシタケ、ハイマツゴケ、リボンゴケ、アワモチゴケ、ミヤマクグラ、ヤマヒコノリ、キダチキノリ、オオハリガネキノリ、アカミゴケ、ハリクサゴケ、タカネイトタケ、キッコウイワタケ、イワタケモドキ、カラクサゴケ。(山岳スケッチ1p.省略)。

◎ 8月19日早朝。針ノ木峠発(野営地)。

△ 蓮華岳登山。クモマスズメノヒエ、コケモモ、ミヤマコウゾリナ、イワギキョウ、コメススキ、ニガナ、タカネニガナ、アオノツガザクラ、ウメバチソウ、ハナヒリノキ、ミヤマホツツジ、ハクサンボウフウ、イワカガミ、シラタマノキ、タカネウラジロイタドリ、ウラジロナナカマド、ヒメクワガタ、ヨツバシオガマ、ミヤマゼンゴ、クロウスゴ、ツマトリソウ、イワノガリヤス、シロシャクナゲ、オオバスノキ、ゴゼンタチバナ、ダケカンバ、マイヅルソウ、コガネイチゴ、ミヤマメシダ、タカネナナカマド、オオヒョウタンボク、ベニバナイチゴ、オオバショリマ、コバイケイソウ、タカネダイモンジソウ、テガタチドリ、ハリスゲ、エゾノショウジョウバカマ、チングルマ、ミヤマダイコンソウ、クロクモソウ、チシマザサ、ミネカエデ。

△ ハイマツ帯に出ず。ヒメスゲ、イワスゲ、トウヤクリンドウ、ムラサキノガリヤス?、イワツメクサ、クロマメノキ、ミヤマキンバイ、タカネヒカゲノカズラ、ハナヒリノキ、ヨツバシオガマ、タカネウスユキソウ、ミヤマリンドウ、シラタマノキ、チシマニンジン、ウサギシダ、エゾシオガマ、ミヤマコウゾリナ、タカネコウボウ、キバナシャクナゲ、ウラシマツツジ、ガンコウラン、コマクサ、タカネキスミレ、コメバツガザクラ、チシマギキョウ、イワツメクサ、オヤマソバ、ミヤマタネツケバナ、ミネズオウ、ミヤマコウボウ。

△ 頂上。タカネシオガマ、イワテハタザオ(フジハタザオ?)、イワベンケイ、タカネツメクサ、

オヤマソバ、コマクサ、ミヤマウイキョウ、ミヤマヌカボ、ミヤマキンバイ、トウヤクリンドウ、ミネズオウ。(山岳スケッチ1p.省略)。

△ 針ノ木岳(註:蓮華岳の誤記と思われる)を南に下る。ミヤマムラサキ、ミヤマウイキョウ、タカネツメクサ、コマクサ、チシマアマナ、ムカゴトラノオ、シンパク、ウラジロキンバイ、ヤハズトウヒレン、タカネニガナ、ウシノケグサ、タカネシオガマ、タカネイバラ、ミヤマシオガマ、ミヤマコゴメグサ。

△ 岩石地。ミヤマコウボウ、カラマツ、イワウメ、チシマアマナ、ミヤマムラサキ、チャボイワショウブ、ダイモンジソウ、イワガリヤス、ハクサンイチゲ、シンパク、ミヤマヤナギ、イワオウギ、ミヤマムラサキ、イワヒゲ、ミヤマキンバイ、タカネシオガマ、チョウジコメツツジ、チャボゼキショウ、ミヤマオダマキ、タカネナルコスゲ、シロバナミヤマムラサキ、ウラジロキンバイ、クモイハタザオ、ヤハズトウヒレン、シコタンソウ、シロバナヤハズトウヒレン、ハクサンオミナエシ、ミヤマシオガマ、ツリガネツツジ、ムカゴトラノオ、ミヤマコゴメグサ、イワベンケイ、タカネアオヤギソウ、ミヤマヤナギ、ヒメミヤマママコナ、イワベンケイ、タカネアオヤギソウ、ハイマツ。

△ 北葛岳(一名旭峰)。ヒメミヤマママコナ、ハクサンオミナエシ、コケモモ、ナガバスノキ、ハイマツ、ミヤマハンノキ、オオバスノキ、タカネナナカマド、ミヤマナナカマド、ツルツゲ、オガラバナ、ミネカエデ、マイヅルソウ、イワカガミ、ゴゼンタチバナ、クロウスゴ、イワノガリヤス、ツリガネツツジ、カラマツ、ミヤマダイコンソウ、ガンコウラン、ナナカマド、シロシャクナゲ、コメツガ、クロマメノキ、ウラジロツツジ、チングルマ、エゾシオガマ、チシマザサ、オヤマリンドウ、ゼンテイカ、シラタマノキ、ネバリノギラン、ミヤマコゴメグサ、ハクサンボウフウ、シロバナニガナ、コバイケイソウ、アオノツガザクラ、ミヤマコウゾリナ。

△ この山は花崗岩なり。この辺シラベ林あり。オオバキスミレ、ヒトツバヨモギ、ミヤマメシダ、オオバショリマ、ゴゼンタチバナ、ツマトリソウ、ゴヨウイチゴ、ホソバトウゲシバ、シノブカグマ、ヒメイチゲ、コフタバラン、カニコウモリ。

この辺シラベの森林中(即ち森林限界線なり)。アキノキリンソウ、ウラジロナナカマド、ゴカヨウオウレン、アオジクスノキ、タカネザクラ。

△ お花畑あり。ミヤマコウゾリナ、ウサギギク、

オオバショリマ、ベニバナイチゴ、ヒトツバヨモギ、ニガナ、ハクサンチドリ、ミヤマアザミ、カラマツソウ、エゾショウジョウバカマ、ネバリノギラン、ヒメイチゲ、モミジカラマツ、ヒロハ（ミヤマ）コメススキ、シラネウラボ、クロツリバナ、タケシマラン、ツマトリソウ。

△ 中食す。タカネウスユキソウ、ショウジョウスゲ、シロウマスゲ、ヒメスゲ、タカネイバラ、トウヤクリンドウ、ウラシマツツジ（クマコケモモ）、ミヤマダイコンソウ、ミヤマコウボウ、イワウメ、タカネキスミレ、チシマニンジン、チシマギキョウ、コメバツガザクラ、ガンコウラン、ハクサンイチゲ、ハイマツ、タカネナナカド。（山岳スケッチ 1 p. 省略）。

△ 絶頂。シロバナシャクナゲ、チシマザサ、コケモモ、ガンコウラン、ミネカエデ。この地はハイマツ林を以って頂を封鎖せり。カラマツもあり。

△ 頂を下る。ミヤマダイコンソウ、ウラシマツツジ。

△ 頂上裏南面のお花畑。ワレモコウ（ミヤマ？）、エゾシオガマ、ミヤマハナヒリノキ（ミヤマ？）、チングルマ、ウサギギク、エゾノショウジョウバカマ、ネバリノギラン、ミヤマホツツジ、ウメバチソウ、ツガザクラ、トウヒレン、ヒトツバヨモギ、ヤマブキショウマ。

△ 七倉沢のキレットにかかる。ヤハズトウヒレン、ミヤマハンショウヅル、タカネウラジロイタドリ、トウヤクリンドウ、ハクサンオミナエシ、ウスユキソウ、ツリガネツツジ、イワオウギ、ミヤマウイキョウ、ミヤマホソイチゴツナギ、ヨツバシオガマ、ミヤマムラサキ、ハクサンサイコ、リシリカニツリ、カラマツソウ、タカネアオヤギソウ、ウシノケグサ、ミヤマオトコヨモギ、ミヤママツムシソウ、イワテハタザオ（フジ？）、ミヤマヌカボ、キオン、ミヤマホタルブクロ、キバナノカワラマツバ、ミヤマクワガタ、イブキジャコウソウ、ミヤマハタザオ、タカネニガナ、タカネミミナグサ、シロウマスゲ。

△ 七倉岳（また北葛岳ともいう人あり）にかかる。ツリガネツツジ、イワカガミ、コスギラン、ノガリヤス、コケモモ、ミヤマハンノキ、ミヤマホツツジ、ナガバスのノキ、シロシャクナゲ、クロベ、クロウスゴ、クロマメノキ、ガンコウラン、シラタマノキ、ウラシマツツジ、ハイマツ、トウヤクリンドウ、ミヤマダイコンソウ、ミヤマヌカボ、コメバツガザクラ、チョウジコメツツジ、イワスゲ、ヤマハハコ、ヤマブキショウマ、ミヤマヤナギ、ミヤマダ

イコンソウ、タカネナナカマド、ヒトツバヨモギ。

△ 七倉岳頂上。ハイマツ林。ミヤマダイコンソウ、クロマメノキ、クロウスゴ、ガンコウラン、コメススキ、ウシノケグサ、シロシャクナゲ、カラマツ、コケモモ、ナガバスのノキ、シラタマノキ、ウラシマツツジ、トウヤクリンドウ、ハナヒリノキ、ダケカンバ、ミヤマハンノキ。

△ この辺より見ゆる次の舟窪頭の頂上は、凡そ針葉樹林を以って蔽われたり。東面頂下所々に灌木帯を交ゆるも、大ならず小斑をなす（或いは単なるハゲならん）。この辺凡そ花崗岩の山地なり（七倉、北葛、舟窪、不動皆）。

△ 七倉岳頂を下る。直ちにダケカンバ林となる。（小雨あり）。オオヒョウタンボク、ミヤマドジョウツナギ、ゴヨウイチゴ、タカネザクラ、ハリブキ、オガラバナ、ミヤマワラビ、コメススキ、キレバサンカヨウ、サンカヨウ、カニコウモリ、タケシマラン、トモエシオガマ、ユキザサ（オオバ？）、クロツリバナ、ミネカエデ、ウラジロナナカマド、ダケカンバ、ベニバナイチゴ、ミヤマメシダ、シラネウラボ。

△ 大抜に出ず。ミヤマカノコソウ、ミヤマトリカブト、ハナイカリ、リシリカニツリ、ハクサンサイコ、オヤマリンドウ、ムカゴトラノオ、ミヤマコゴメグサ、ヨツバシオガマ、ミヤマカラマツソウ、ルイヨウショウマ、オタカラコウ、オオカサモチ、ウスユキソウ、コケモモ、クルマユリ、ミヤママツムシソウ、ミヤマホタルブクロ、ハクサンオミナエシ、ミヤマハンショウヅル、（以上シラベ、コメツガ林中）、イワオウギ、ミヤマヌカボ、コメススキ、カラマツ、アキノキリンソウ、ミヤマトリカブト、ミヤマホツツジ、シロシャクナゲ、イワカガミ、ミヤマワラビ、タカネザクラ、オガラバナ、タケシマラン、キレバサンカヨウ、クロウスゴ、クロツリバナ、ヤマハハコ、ムラサキノガリヤス、イブキジャコウソウ、ミヤマオトコヨモギ。

△ 右は大抜即ち濁川の水源地にして、七倉岳と舟窪岳との間なるも七倉につくべし。シモツケソウ、トウヒレン。

△ 右は遺存寒地帯の中の草本帯なり。海拔 2200～2300？。チシマザサ、ゲンナイフウロ、マルバノチョウリョウソウ、タカネミミナグサ、イワオウギ。

△ 舟窪沢を下る。ナツユキソウ、ハナウド、マルバノチョウリョウソウ（オオオタカラコウ？）、ヤグルマソウ、サラシナショウマ、サンカヨウ、ユキザサ（オオバ）、キヌガサソウ、クロクモソウ、

カニコウモリ、アラシグサ、ミヤマメシダ、オオバタネツケバナ、オオバミゾホオズキ、イブキゼリ、タカネウラジロイタドリ、トウヒレン。

△ 中食す。イワアカバナ、ヤグルマソウ、ミヤマカラマツソウ、ミヤマアザミ、ミヤマシシウド、フキ、ナツユキソウ、サワナルコスゲ?、キバナノコマノツメ、ミヤマドジョウツナギ、ナナカマド、オオカメノキ、ハンゴンソウ、ベニバナイチゴ、ヒトツバヨモギ、ダイモンジソウ、クロクモソウ、ミヤマワラビ、シラネワラビ、シナノキンバイ、オオバノヨツバムグラ、タニギキョウ、ウラジロアザミ、タカネスイバ、ヨツバシオガマ、オオバタケシマラン。以上舟窪沢の兩岸。

△ 針ノ木沢合流点を渡る。ナガバヤナギ、カラマツ、コメツガ、ナナカマド、ミヤマハンノキ、イタドリ、ネコシデ、タカネナナカマド、クロツリバナ、シロシャクナゲ、ヤマハハコ、クロウスゴ、トウヒレン、タカネザクラ、ミヤマヤナギ、タカネミミナグサ、ミヤマトリカブト、ミヤマ(シナノ)ナデシコ、コウゾリナ、トリアシショウマ、シモツケソウ、ゴマナ、クモマスズメノヒエ、カニコウモリ、ヨツバシオガマ、ルイヨウショウマ、ミヤマゼンゴ、ヤマヨモギ、ウラジロアザミ、タテヤマウツボグサ、ヒトツバヨモギ、ヤグルマソウ、ミヤマシシウド、シロバナトモエシオガマ、ベニバナイチヤクソウ、ミヤマオトコヨモギ、タカネヨモギ、キバナノカワラマツバ、オヤマボクチ、ミヤマアザミ。

△ 兩岸(針ノ木沢)はミヤマハンノキの林にしてダケカンバ、ナガバヤナギ、ミヤマヤナギ等を交ゆ。ハクサンオミナエシ、タカネザクラ、ホザキカエデ。

△ タカネウラジロイタドリの大群落あり。ハナウド、バッコヤナギ、エゾムカシヨモギ、ミヤマタネツケバナ、イワギボウシ、ヤマヌカボ、イワニガナ(蔓)、ウラジロアザミ、ニガナ、ソバナ、ミヤマタタビ、ミヤマアブラススキ?、ヒロハカツラ、コバノイチヤクソウ、オオカメノキ、フキ、ミヤマミズキ、イブキヌカボ、イタドリ、ハクサンサイコ、トモエシオガマ、クガイソウ、ミヤマアキカラマツ?(コカラマツ)、オトギリソウ、ノガリヤス、イブキボウフウ、コバノトネリコ、ヤマブキショウマ、イワデンダ、マツムシソウ、ミツバヒヨドリ、ヤマオダマキ、バッコヤナギ、オオバヤナギ、ミヤマアザミ(ハクサンアザミ?)、カラマツソウ、オニク、ミヤマハンノキ。

◎ 8月20日 針ノ木沢の支流空谷(押し出しの側の)宿营地出発。

△ 針ノ木沢に沿って下る。南沢の合流点まで。ボタンヅル、ノリノキ、ホツツジ、コマガタケスグリ、ナナカマド、ヒロハノツリバナ、ナガバノキ、ウラジロアザミ、ネマギリダケ、アカミノイヌツゲ、ミヤマトウバナ、ヨブスマソウ、イワガラミ、ミヤマドジョウツナギ、エゾヌカボ(ミヤマウラボシ?、ヌカボシソウ?)、ケヤマハンノキ、タチツボスミレ、ヨツバヒヨドリ、コマガタケスグリ、オオイタドリ、シコタンハコベ、オオバヤナギ、ホソバヤナギ、ミヤマオトギリ。

△ 南沢岳に登る。ヤマハハコ、ヤマヨモギ、ヨツバヒヨドリ、コウゾリナ、(エゾ)ムカシヨモギ、ミヤマハタザオ、タチツボスミレ、エゾヌカボ、キバナノカワラマツバ、ムラサキノガリヤス、コメツガ、ミヤマワラビ、ヤマブキショウマ、キジムシロ、カラマツ、ミヤマシシウド、ケヤマハンノキ、ホタルブクロ、バッコヤナギ、ヤマハンノキ、キイチゴ、タカネザクラ、ウラジロアザミ、シロバナニガナ、タカネミミナグサ、ウメバチソウ、コゴミ?、クルマバソウ、クガイソウ、ゴヨウイチゴ、ヤグルマソウ、ズダヤクシュ、ミヤマタタビ、イワオトギリ、タカネウラジロイタドリ、ミヤマオトコヨモギ、コミヤマカタバミ、クロクモソウ、エゾノヨツバムグラ、ソバナ、ユキザサ(オオバ)、ウラジロアザミ、シナノキイチゴ、ミヤマウラジロイチゴ、ミソガワソウ、カツラ(ヒロハ?)、タカネスイバ、イワアカバナ、ミヤマトリカブト、ヨブスマソウ、ニシキギ、ダイモンジソウ、ミヤマハタザオ、オヤマボクチ、ミヤマミズキ、ハナウド、ネコシデ、イワオウギ、ミヤマナデシコ、カラマツ(やや多し)、オニノガリヤス、オオイタドリ、ヤハズハンノキ、オオバタネツケバナ、ハクサンオミナエシ、オオバミゾホオズキ、イワアカバナ。

△ 南沢は皆花崗岩なり(不動岳も同一)。ゴマナ、ウスユキソウ、ヒメアカバナ、ミヤマナデシコ、ミヤマハタザオ、フキユキノシタ、ナガバヤナギ、ミヤマハンノキ多し。ナツユキソウ、ミヤマオトコヨモギ、イタドリ、イブキジャコウソウ、イワ(ミヤマ)オトギリ、チョウカイゼリ、ムカシ(エゾ?)ヨモギ、ホザキカエデ、オオイタドリ、ダケカンバ、ミヤマハンノキ。

△ 大滝に当たる。カツラ(ヒロハ?)、ネコシデ、ナガバヤナギ、ウラジロアザミ、ナツユキソウ、ヤハズハンノキ、オオイタドリ、イワハタザオ、ミヤ

マカラマツ、ズダヤクシュ、オオメシダ、ハリブキ、フキユキノシタ、ミヤマトリカブト、オオミゾホオズキ、オオバタネツケバナ、ミヤマドジョウツナギ、オオバタケシマラン、ミヤマカタバミ、ソバナ、ゴヨウイチゴ、マイヅルソウ、オオカメノキ、オオバスノキ、ノリノキ、イワカガミ、タカネザクラ、タニウツギ、ニガイチゴ、ヒメコマツ、シナノキ、イノデ、アオスゲ、サンカヨウ、キヌガサソウ、ミヤマトウバナ、ミヤマタニタデ。

△ 中食す。この辺花崗岩なり。ゴヨウイチゴ、エンレイソウ、タニギキョウ、ミヤマトウバナ。

△ この辺カツラ（ヒロハ）の林なり。カニコウモリ、ユキザサ（オオバ）、ナガジラミ、トゲブキ、（ヒメ）ミヤマママコナ、ギボウシ、ミヤマコウゾリナ、ミヤマママコナ、ミヤマコゴメグサ、ミヤマナデシコ、コメススキ、シラタマノキ、ヒメミヤマナデシコ、ヒトツバヨモギ、ミヤマ（イワ）オトギリ、エゾシオガマ、ツバメオモト、イワカガミ、シラネウラボ、ヤマソテツ、コイチヤクソウ、ミヤマ（ハクサン）アザミ。

△ 本沢に下る。シナノキイチゴ、イワニガナ、ヒロハカツラ、タカネミミナグサ、アラシグサ、タカネスイバ、ミヤマキンボウゲ、ベニバナイチゴ、オオバタネツケバナ、ジンヨウスイバ、オオバミゾホオズキ、シモツケソウ。

△ この辺まだまだ針葉樹帯なり（同帯中上部なり）。ミヤマハンノキの林なり。ミヤマシシウド、タカネウラジロイタドリ、イワオトギリ、ヒトツバヨモギ、タカネスイバ、イワアカバナ、ナツユキソウ、オクヤマシダ、ハクサンイチゴツナギ、シロバナヘビイチゴ、ヒロハノコメススキ、オオメシダ、ツガザクラ、ダイモンジソウ、ミヤマドジョウツナギ、エゾクロクモソウ、キバナノコマノツメ、トウヒレン、ヒメクワガタ、シロバナヒメクワガタ、イトキンズゲ、イワアカバナ（シロウマアカバナ）、クロウスゴ、タカネヨモギ、コバイケイ、オクヤマシダ、（この辺残雪あり）、モミジカラマツ、ノウゴイチゴ、ハリスゲ、以上残雪による遺存寒地帯。

△ 不動岳南峰の原（お花畑）に出ず。エゾシオガマ、ウサギギク、ミヤマリンドウ、ヒメクワガタ、コスギラン、ヒメイワショウブ、キバナノコマノツメ、ハクサンボウフウ、チングルマ、アオノツガザクラ、ヒメスゲ、ミヤマホツツジ、オオバショリマ、トウヒレン、オオバキスミレ、オヤマリンドウ、オオヒョウタンボク、エゾノショウジョウバカマ。下って小沢に出てハイマツ林を登る。

△ 頂上辺。トウヤクリンドウ、ミヤマダイコンソウ、ウシノケグサ、エンレイソウ、ハリブキ、コケモモ、ガンコウラン、カラマツ、タカネキスミレ、コマクサ、イワツメクサ。ハイマツの大株あり。

△ 頂上は花崗岩と他二種の岩石あり。黒青色の。

△ 裏面頂のお花畑。ハクサンフウロ、ネバリノギラン、シラタマノキ、アキノキリンソウ、ミヤマコゴメグサ、ハクサンボウフウ、タカネヨモギ、タカネウスユキソウ、クロウスゴ、タカネウラジロイタドリ、コメススキ、タテヤマウツボグサ、ミヤマハナヒリノキ（ウラジロー）、ネバリノギラン、ミヤマキンバイ、トウヒレン、ミヤマコウゾリナ、イワカガミ、ハクサンチドリ、ヨツバシオガマ、ミヤマクワガタ、キジムシロ、ミヤマホツツジ、ウサギギク、ショウジョウスゲ、イワハタザオ、ツガザクラ、アオノツガザクラ、キバナノコマノツメ、シナノキンバイ、ヒメクワガタ、チングルマ、ベニバナイチゴ、チシマザサ、マイヅルソウ、ウラシマツツジ、ヤマハハコ。

△ 三角点石上下。井花伊左衛門（近江国高嶋郡西庄村）なる名□あり。下る。ハクサン？ミヤマアザミ、コバイケイソウ、オオヒョウタンボク、ウラジロナナカマド、タカネナナカマド、ムカゴトラノオ、オオバタケシマラン、チシマニンジン、ミツバオウレン、モミジカラマツ、ハンゴンソウ、キオン。

△ 南沢岳一大抜ケ上り。乗越（南沢）にて最低点なり。この辺一帯には、ミヤマトリカブト、ミヤマシシウド、アキノキリンソウ、オオヒョウタンボク、キオン、コウゾリナ、カラマツソウ、ミヤマカラマツソウ、チョウカイゼリ、イタドリ、ウシノケグサ、トウヒレン、ヨブスマソウ、ミヤマハンノキ、ミネカエデ。

△ この辺灌木帯。オガラバナ、サラシナショウマ、ミヤマナナカマド、タカネナナカマド、クルマユリ、オオバタケシマラン、タケシマラン、ユキザサ、シラベ、オオレイジンソウ、ノガリヤス、タカネスイバ、コメススキ、ミヤマハタザオ、ミヤマクワガタ、コケモモ、ミヤマウラボ。

△ 上る。シロシャクナゲ、キバナカワラマツバ、イブキジャコウソウ、イワギキョウ、ムカゴトラノオ、ヨツバシオガマ、オオバスノキ、クロウスゴ、カラマツソウ、マイヅルソウ、クロツリバナ、ミヤマコウゾリナ、イワギキョウ、フジハタザオ、リシリカニツリ、イブキヌカボ（エゾソモソモ？）、オオシバスゲ、テガタチドリ、この辺ハイマツ多し。ハクサンサイコ、ミヤマアワガエリ、ミヤマオトギ

リ、ミヤマミミナグサ、タカネヨモギ、ハクサンイチゴツナギ(の紅色のもの、ベニイチゴツナギ)、イブキゼリ、ハクサンボウフウ、オオレイジンソウ、イワオトギリ、オヤマリンドウ、アラシグサ、ミヤマキンボウゲ、ミヤマタネツケバナ、タカネアオヤギソウ、タカネウスユキソウ。

△ 頂上近し。エゾノショウジョウバカマ、アオノツガザクラ、ミヤマヌカボ、ネバリノギラン、ミヤマトリカブト、オオヒョウタンボク、クロツリバナ、ムカゴトラノオ、チシマザサ、シラタマノキ、ニガナ、リンネソウ、クロマメノキ。

△ 頂上(南沢岳)。ミヤマトリカブト、タカネアオヤギソウ、コバイケイソウ、コウゾリナ、タカネウラジロイタドリ、ベニバナイチゴ、タカネヨモギ、カラマツソウ、イワノガリヤス、ハクサンフウロ、コマクサ、タカネザクラ、タカネスイバ、ミヤマクワガタ、ヨツバシオガマ、ミヤマオトギリ、クルマユリ、オオヒョウタンボク、オオバタケシマラン。

△ 頂上の平地に出ず。タカネキスミレ、チシマギキョウ、ミヤマタネツケバナ、タカネツメクサ、ハイマツ多し。

△ この山は花崗岩なり。ウシノケグサ、コマクサ、ミヤマダイコンソウ、ウラシマツツジ(クマコケモモ)。

△ 平地を通り、烏帽子岳を望みて進む。凹地多し。分子は前同にして却て少し。ムカゴトラノオ、ヨツバシオガマ、タカネウスユキソウ、ハクサンボウフウ、アオノツガザクラ、ミヤマキンボウゲ、ハイマツ、トウヒレン、ハクサンフウロ、エゾシオガマ、ヨツバシオガマ、ミヤマトリカブト、ダケカンバ(少し)、ミヤマクワガタ、クロマメノキ、シラタマノキ、ミヤマオトギリ、クルマユリ、オオレイジンソウ。

△ 所々に舟窪を見る。ミヤマメシダ、ヒメイチゲ、コガネイチゴ、ヒメタケシマラン、リンネソウ、ゴゼンタチバナ、ミツバオウレン、ミヤマアワガエリ、ミヤマ(ハクサン)アザミ、オクヤマシダ。

△ 小池の付近(宿地)。ミヤマキンボウゲ、コバイケイソウ、チングルマ、アオノツガザクラ、イトキンスゲ、ハクサンボウフウ、ヒメクワガタ、ミヤマキンバイ、オオバショリマ、アラシグサ、オヤマリンドウ、ツヤナシイノデ、キバナノコマノツメ、シロバナヒメクワガタ、タカネショウジョウスゲ、タカネウラジロイタドリ、ミツバオウレン、クルマユリ、ムカゴトラノオ、タカネヒカゲノカズラ、クロユリ、ミヤマリンドウ、ウサギギク、エゾシオガマ、ヨツバシオガマ、クモマスズメノヒエ、タカネ

スイバ、ミヤマドジョウツナギ、カラマツソウ、コケモモ、ガンコウラン、ヒメスゲ、ユキザサ、コメススキ、ヒロハコメススキ、ミヤマアワガエリ、サンカヨウ。

△ 池の水 15度(C)。

◎ 8月21日 南沢岳宿地発。

△ 烏帽子岳の烏帽子岩に登る(花崗岩)。ミヤマキンボウゲ、トウヒレン、ヨツバシオガマ、ハクサンボウフウ、ミヤマリンドウ、ショウジョウスゲ、チシマニンジン、ガンコウラン、ツガザクラ、タカネヒカゲノカズラ、ミヤマオトギリ、ウサギシダ、ムカゴトラノオ、コバイケイソウ、アオノツガザクラ、コメススキ、ウラジロナナカマド、アキノキリンソウ、ムラサキガリヤス、オオレイジンソウ、ミネカエデ、ネバリノギラン、ニガナ、ミツバオウレン、イワカガミ、ミヤマキンバイ、オヤマリンドウ、タカネスイバ、タカネウスユキソウ、ミヤマコウゾリナ、ヒロハコメススキ、ハクサンチドリ、エゾシオガマ、オオメシダ、クルマユリ、シノブイノデ、クロウスゴ、ヒメイチゲ、ミヤマホツツジ、オオヒョウタンボク、オオバタケシマラン、タケシマラン、チョウカイゼリ、ヒメクワガタ、チングルマ、ミヤマヒカゲノカズラ?、イトキンスゲ。

△ 小池あり。ミヤマイ、オクヤマシダ、アラシグサ、ベニバナイチゴ、ツマトリソウ、ハクサンイチゴツナギ、ミネズオウ、タカネウラジロイタドリ、ヒメイワショウブ、エゾショウジョウバカマ、ミヤマドジョウツナギ。

△ 烏帽子岩に登る。花崗岩なり。チシマギキョウ、イワツメクサ、オオヒョウタンボク、クロツリバナ、カラマツ、ハクサンオミナエシ。

△ 下る。ミヤマゼンゴ、タカネツメクサ、ウラシマツツジ。

△ 池を越ゆ(エボシの南の)。タカネキスミレ。

△ 別峰にかかる(砂山)。イワウメ、ミヤマヌカボシソウ、コマクサ、クロマメノキ、カラマツ、ハイマツ、シロシャクナゲ。(この辺シラベの小林)。

△ 下る。タカネシカズラ、リンネソウ、コガネイチゴ、ミヤマコウゾリナ。

△ 露营地付近。ヒメカワズスゲ、キヌガサソウ、ヒロハコメススキ、クロクモソウ、ミヤマカタバミ、イトキンスゲ、モミジカラマツ、ミヤマリンドウ、アラシグサ、ヒメクワガタ。(山岳スケッチ1p.省略)。

△ 尾根上には、トウヒレン、ユキザサ(オオバ)、

エンレイソウ、トウヒ、アオモリトドマツ、ミヤマリンドウ、ムカゴトラノオ、イワギキョウ、ミヤママコナ（ヒメ）、ニガナ。

△ また露营地あり。ヒメカワズスゲ多し。

△ 三ッ岳にかかる。ミヤマネズ、ツガザクラ、ミヤマリンドウ、タカネヨモギ、ツガザクラ、アオノツガザクラ、チングルマ、クロマメノキ、コケモモ、ガンコウラン、ヨツバシオガマ、イワカガミ、ハクサンボウフウ、キレハハクサンボウフウ、ニガナ、タカネウスユキソウ、タカネヒカゲノカズラ、ウサギギク、エゾシオガマ、ミツバオウレン、ハイマツ、タカネナナカマド、ウラジロナナカマド、クロウスゴ、ミネカエデ、ダケカンバ、ミヤマハンノキ、ショウジョウスゲ、ヒメイチゲ、チシマニンジン、シラタマノキ、ネバリノギラン、ミヤマ（ウラジロ）ハナヒリノキ、チシマザサ、ミヤマコゴメグサ、ミヤマオトギリ、タカネアオヤギソウ、コメススキ、ミヤマホツツジ、ミヤマコウゾリナ、ヤマブキショウマ、ミネズオウ、ミヤマヒカゲノカズラ、オヤマリンドウ、マイヅルソウ、ゴゼンタチバナ、シロシャクナゲ、ツマトリソウ、ムシトリスミレ、オオバショリマ、タカネニガナ、クモマスズメノヒエ、ヒメクワガタ、ミヤマチドリ、ミヤマヤナギ。

△ この辺信州側のお花畑。ウメバチソウ、ヒメクワガタ、イワギキョウ、アカモノ、コメバツガザクラ、トウヤクリンドウ、タカネキスミレ、タカネツメクサ、タカネニガナ、ミヤマキンバイ。

△ 頂上。ミヤマダイコンソウ、イワツメクサ、ミヤマタネツケバナ、イワギキョウ、イワウメ、チシマニンジン、ウシノケグサ、ウラシマツツジ、オヤマノエンドウ、イワスゲ、トウヤクリンドウ、ムカゴトラノオ、クロマメノキ、タカネツメクサ、ミヤマコウボウ。

△ 北三ッ岳は花崗岩なり。ミヤマクロボシ、タカネウスユキソウ、ミヤマコウゾリナ、ハクサンイチゲ。（山岳スケッチ2p.省略）。

△ 三ッ岳頂上南方には、ミヤマアワガエリ、イトキンスゲ、クモマスズメノヒエ、キバナノコマノツメ、チシマギキョウ、ミヤマヌカボシソウ、タカネウスユキソウ、チングルマ、ミヤマコウゾリナ、ハクサンイチゲ、タカネツメクサ。（山岳スケッチ6p.省略）。

◎ 野口五郎岳より（8月22日）。イワウメ、イワスゲ、シラタマノキ、ミネズオウ、ガンコウラン、コケモモ、ウラシマツツジ、キバナシャクナゲ、チシマギキョウ、タカネツメクサ、ハイマツ、イワ

ツメクサ、ウシノケグサ、ミヤマキンバイ、タカネキスミレ、ハクサンイチゲ、チシマニンジン、ハクサンフウロ、アキノキリンソウ、ミヤマネズ、タカネウスユキソウ、ミネズオウ、ミヤマヌカボシソウ、クロマメノキ、クロウスゴ、ミヤマコウボウ、シロシャクナゲ、トウヤクリンドウ、タカネナナカマド、チングルマ、コイワカガミ、アオノツガザクラ、ミヤマダイコンソウ、ミヤマタネツケバナ、ミヤマリンドウ、ハクサンボウフウ。

△ この山は花崗岩なり。三ッ岳と共に山は乾燥し過ぎで、植物の発育極めて悪し。種類最も脆弱なり。砂礫群落がその大部分を占む。

△ 頂上。ミヤマクロスゲ、タカネキスミレ、トウヤクリンドウ、タカネイワタケ、イワスゲ、ミヤマクロスゲ。

△ 野口五郎の大部分は花崗岩なれども、カール。角閃小紋（？）岩なる。（山岳スケッチ1p.省略）。

△ 南面のお花畑。トウヤクリンドウ、ハクサンボウフウ、タカネヨモギ、ウサギギク、ミヤマリンドウ、タカネウスユキソウ、アオノツガザクラ、タカネウラジロイタドリ、コメススキ、ハクサンイチゲ、オヤマソバ、イワツメクサ、チシマギキョウ、ヨツバシオガマ、イワギキョウ、ヒロハコメススキ、クロマメノキ、ミヤマキンバイ、イワスゲ、コメバツガザクラ、タカネキスミレ、タカネツメクサ、オヤマソバ、タカネズメノヒエ、カラマツ、キバナシャクナゲ、ムカゴトラノオ、イワウメ、ミヤマコゴメグサ、イワベンケイ、イワオウギ、イブキジャコウソウ、ミヤマウイキョウ。（山岳スケッチ2p.省略）。シコタンソウ、タカネミナグサ、ミヤマオダマキ、ミヤマオトコヨモギ、リシリカニツリ、オオウシノケグサ、ミヤマハタザオ、イワハタザオ、ミヤマクワガタ、タカネヨモギ、ミヤマコウゾリナ、フジハタザオ、イワノガリヤス、ミヤマトリカブト、イワオウギ、イワニガナ、ヤマブキショウマ、コウゾリナ、トウヒレン、タカネスイバ、タカネトウヒレン、ミヤマオトギリ、ヨツバシオガマ、クルマユリ、ウスユキソウ。

△ 南真砂岳に登る。ヒメスゲ、イワオウギ、イブキジャコウソウ、オヤマソバ、クロマメノキ、ミヤマコゴメグサ、ミヤマキンバイ、ウシノケグサ、ヒロハノコメススキ、オオウシノケグサ、カラマツ、ミヤマネズ、イワスゲ、トウヤクリンドウ、ミヤマオダマキ、タカネツメクサ、シコタンソウ、ミヤマヌカボ、チシマギキョウ、タカネキスミレ、コケモモ、ミヤマヤナギ、イワベンケイ、ミヤマハンショ

ウヅル、シコタンソウ、ミヤマハタザオ、イブキジャコウソウ、ミヤマオトコヨモギ、タカネニガナ、クモマスズメノヒエ、シロシャクナゲ、クロマメノキ、ウラシマツツジ、コメススキ、ミヤマトリカブト。

△ 南真砂岳頂上。ハイマツ帯。クロウスゴ、カラマツ。

△ 頂上裏面のお花畑。ハクサンボウフウ、ウサギギク、ハクサンイチゲ、ミヤマリンドウ、チンゲルマ、タカネウラジロイタドリ、ガンコウラン、アオノツガザクラ、タカネウスユキソウ、イワカガミ、ミヤマタネツケバナ、タカネダイモンジソウ、タカネヨモギ、ヨツバシオガマ、イトキンスゲ、ヒメイワショウブ、ミヤマイ、ウメバチソウ、シラタマノキ、ムカゴトラノオ、ミヤマホツツジ、ニガナ、ゴゼンタチバナ、ツマトリソウ、イワツメクサ、キレバハクサンボウフウ、オオヒョウタンボク、ウサギギク、ウラジロナナカマド、タカネナナカマド、ベニバナイチゴ、コバイケイ、ハクサンフウロ、モミジカラマツ、ミヤマキンポウゲ、チシマニンジン、ネバリノギラン、タカネヨモギ、ミヤマコウゾリナ、クルマユリ、ミヤマトリカブト、タケシマラン、オオバノタケシマラン、シノブイノデ、オクヤマワラビ、ミヤマメシダ、ベニイチゴツナギ、カラマツソウ、テガタチドリ、ハクサンチドリ、ミヤマキンポウゲ、ルイヨウショウマ、ミヤマアワガエリ、オヤマリンドウ、イワオトギリ、アラシゲサ。

△ この辺の尾根の裏面は広大なお花畑にして、その群落の密生する発育の良好なる第1級なり。タカネアオヤギ、キバナノコマノツメ、ミヤマゼンゴ、ナツユキソウ。

△ 南真砂岳にかけては、□□□□点より真砂岳までのPは黒部五郎岳の南面のお花畑の分子と同一にして別に増加すべきものなし(ただイワギキョウあり)。前を参照。

△ 真砂岳。イワギキョウ、チシマギキョウ、イワスゲ、ヒメスゲ、キバナシャクナゲ、ハクサンイチゲ、コケモモ、ガンコウラン、ヒロハコメススキ、コメススキ、ミヤマヌカボ、ムカゴトラノオ、ダケカンバ、ウサギギク、ミヤマハンノキ、トウヤクリンドウ、アキノキリンソウ、ミネズオウ、イワウメ、タカネウラジロイタドリ、ミヤマダイコンソウ、タカネナナカマド、ヨツバシオガマ、タカネヨモギ、イワツメクサ、イブキジャコウソウ、ウラシマツツジ、ミヤマコゴメグサ、ミヤマキンバイ、タカネシオガマ、イワオウギ、ミヤマノガリヤス、ミヤマキンバイ、クロマメノキ、ミヤマコゴメグサ、イワベ

ンケイ、ミヤマゼンゴ、リシリカニツリ、オオウシノケグサ、ミヤマホツツジ、シロウマスゲ、クモマスズメノヒエ、ウシノケグサ、ガンコウラン、イワカガミ、マイヅルソウ、イワヒゲ、シコタンソウ、オヤマソバ、ミヤマクロスゲ、タカネヨモギ、ミヤマネズ、ヨツバシオガマ、ミヤマコウゾリナ、ハクサンボウフウ、ツガザクラ、アオノツガザクラ、シロシャクナゲ、イワスゲ、イワツメクサ、ミヤマヌカボ。

△ 下る。イワスゲ、ミヤマガリヤス、ミヤマゼンゴ、(山岳スケッチ2p.省略)。

△ 赤岳。(註：県外であるが、登山コースを辿るためにあえて記す)。エゾムカシヨモギ、イワスゲ、コケモモ、キバナシャクナゲ、ミヤマハンノキ、ガンコウラン、イワツメクサ、ミヤマキンバイ、トウヤクリンドウ、イワウメ、コメススキ、イワギキョウ、ツガザクラ、ヒロハノコメススキ、タカネツメクサ、ハクサンイチゲ、イワオウギ、タカネナナカマド、タカネウラジロイタドリ、ミヤマクワガタ、キングルマ、ミヤマゼンゴ、ミヤマウイキョウ、チシマギキョウ、ツガザクラ、ミヤマダイコンソウ、オヤマソバ、イワヒゲ、タカネキスミレ、イワオウギ、イワベンケイ、シコタンソウ、ミヤマオダマキ、ミヤマノガリヤス、ミヤマヌカボ、ムカゴトラノオ。

△ 頂上。チシマギキョウ、ウサギギク、イワオウギ、タカネウラジロイタドリ、イワツメクサ、タカネツメクサ、キバナノコマノツメ、ヨツバシオガマ、タカネウスユキソウ、ミヤマクワガタ、ミヤマゼンゴ、ミヤマコウゾリナ、タカネミミナグサ、コメススキ、タカネシオガマ、オオウシノケグサ、オヤマソバ、タカネツメクサ、イワギキョウ、ミヤマキンバイ、ミヤマタネツケバナ、ムカゴトラノオ、ミヤマクロスゲ、ヒメイワショウブ、ヒロハコメススキ、ミヤマリンドウ、イワカガミ、ショウジョウスゲ、クモマスズメノヒエ、イトキンスゲ、ミヤマイ、シロウマスゲ。

△ 黒岳。ミヤマイ、ミヤマクロスゲ、ミヤマキンバイ、ミヤマノガリヤス、イトキンスゲ、コメススキ、タカネツメクサ、ハクサンボウフウ、タカネキスミレ、イワギキョウ、チシマギキョウ、クロマメノキ、コメバツガザクラ、ツガザクラ、アオノツガザクラ、ウラシマツツジ、ミネズオウ、コケモモ、ガンコウラン、タカネウラジロイタドリ、ミヤマダイコンソウ、ミヤマクロクモソウ、イワツメクサ、ウシノケグサ、ヒロハノコメススキ、ミヤマヌカボ、ウサギギク、タカネヨモギ、シコタンソウ、ヒメク

モマガサ、ハクサンイチゲ、イワスゲ、イワベンケイソウ、ミヤマキンバイ、ヨツバシオガマ、タカネウスユキソウ、ミヤマイ、イトキンスゲ、ハクサンボウフウ、ミヤマコウゾリナ、クモマガサ、ミヤマタネツケバナ、ヒメクワガタ、タカネシオガマ、イワウメ、クロクモソウ、モミジカラマツ、アラシグサ、カンチコウゾリナ、シロウマスゲ。

△ 頂上。シコタンソウ、イワオウギ、ミヤマノガリヤス、ウシノケグサ、タカネツメクサ、トウヤクリンドウ、イワベンケイ、ウラシマツツジ、イワスゲ、イワウメ、チシマギキョウ、イワギキョウ、クロタケスゲ、ハクサンイチゲ、ムカゴトラノオ、タカネキスミレ、ヒモカズラ、タカネシオガマ、チョウノスケソウ、コバノツメクサ、クモマガサ、クロタケヤナギ、シロウマウスユキ、リシリカニツリ、イワテハタザオ、ミヤマイチゴツナギ、ミヤマネズ、イワハタザオ、ミヤママンネングサ、チシマアマナ、クロタケハタザオ、ミヤマタンポポ、シロウマアカバナ、ハゴロモグサ、タテヤマキンバイ、カンチコウゾリナ、ミヤマクワガタ、クモマガサ、ジンヨウスイバ、コバノクモマガサ、ヨツバシオガマ。

△ 地衣類多し。タカネゴケ、クロサビゴケ、アカサビゴケ、タカネイワタケ、タカネコケノリ、イワタケモドキ、ムシゴケ、シモフリゴケ、キチズゴケ、ハナゴケ、キダケキノリ、キッコウイワタケ、ハリガネキノリ、ミヤマクグラ、アワモチゴケ、チズゴケ、トサカゴケ、オニハナゴケ、ミヤマキゴケ、トコブシタケ、ワラハナゴケ、ヒメハナゴケ、ジョウゴゴケ、コバノエイランタイ、アカミゴケ、ナギナタゴケ、トウジンゴケ。

△ 雷鳥2羽見る。この辺雪田あり。オクヤマシダ、ミヤマメシダ、オオバショリマ、ハゴロモグサ、キンスゲ、ヒメクモマガサ、アオチャセンシダ、クロタケヤナギ、オオシバスゲ、タカネニガナ、ウサギギク、イワオウギ、チシマアマナ、ミヤママンネングサ、フギレマンネングサ（爺ヶ岳頂のと同じ）、コアカバナ、タカネウスユキ、タカネトウヒレン、チングルマ、ネバリノギラン、ミヤマリンドウ、アキノキリンソウ、ハクサンボウフウ、キレバハクサンボウフウ、クロウスゴ、チシマザサ、チシマニンジン、タカネショウジョウスゲ、コイワカガミ、コメススキ、ミヤマコゴメグサ、ミヤマホツツジ、トウヤクリンドウ。

△ 黒岳産水晶多く、その中に瑪瑙石を多く交えたり。母岩は2, 3種にて花崗岩、小紋岩等、種々あり。

△ 赤牛岳。キンクルマ、ネバリノギラン、タカネキスミレ、ガンコウラン、コケモモ、チングルマ、ハイマツ、アオノツガザクラ、ツガザクラ、ミヤマネズ、ミヤマリンドウ、ミネズオウ、アキノキリンソウ、キレバハクサンボウフウ、ハクサンボウフウ、クロマメノキ、クロウスゴ、コメススキ、ミヤマヌカボ、チシマザサ、ショウジョウスゲ、タカネナナカマド、コバイケイソウ、チシマニンジン、ミツバオウレン、イワカガミ、コイワカガミ、タカネウスユキ、ミヤマイ、ヨツバシオガマ、ミヤマキンバイ、イトキンスゲ、ハクサンイチゲ、ヒメイチゲ、ミヤマホツツジ、シラタマノキ、ミネカエデ、ゴゼンタチバナ、ツマトリソウ、タケシマラン、オオバスノキ、ヒメタケシマラン、シロシャクナゲ、トウヤクリンドウ、ミヤマコゴメグサ、イワスゲ、ヒメイワスゲ、ミヤマヌカボ、チシマギキョウ、ウラシマツツジ、ミヤマコウボウ、ミヤマダイコンソウ。

△ 赤牛岳の赤きは花崗岩の中に鉄分を含み、それが腐食して赤く錯_{さく}したるものである。大砂原をなせり。ヒメイワショウブ、シナノキンバイ、ミヤマタネツケバナ、イワツメクサ、コメバツガザクラ、シロウマスゲ。

◎ 8月23日 赤岳宿地発。

△ 赤岳南面。タテヤマキンバイ、チシマギキョウ、ウシノケグサ、タカネキスミレ、ミヤマノガリヤス、タカネツメクサ、コメススキ、ミヤマキンバイ、イワオウギ、チョウノスケソウ、イワベンケイ、ムカゴトラノオ、クロマメノキ、ミヤマヌカボシ、タカネシオガマ、ミヤマウイキョウ、イワギキョウ、シコタンソウ、ハクサンイチゲ、ハクサンボウフウ、イブキジャコウソウ、イワツメクサ、イワスゲ、ミヤマコゴメグサ、オヤマソバ、キバナシャクナゲ。

△ 割物岳にかかる。トウヤクリンドウ、ミヤマキンバイ、チシマギキョウ、イワギキョウ、ムカゴトラノオ、オヤマソバ、タカネツメクサ、イワツメクサ、タカネウラジロイタドリ、ウサギギク、ミヤマリンドウ、ハクサンボウフウ、アキノキリンソウ、ハクサンイチゲ、ヨツバシオガマ、ツガザクラ、アオノツガザクラ、イワスゲ、イワツメクサ、タカネツメクサ、タカネキスミレ、キバナシャクナゲ、ミヤマコゴメグサ、ミヤマノガリヤス、ミヤマヌカボシ、ミヤマダイコンソウ、チングルマ、ミヤマクロスゲ、ミヤマゼンゴ、イワノガリヤス、タカネシオガマ、ミヤマヌカボ、ウラシマツツツジ、ミネズオウ、ガンコウラン、コケモモ、トウヒレン、コメバ

ツガザクラ、イワウメ、イワヒゲ、ニガナ、チシマザサ、(山岳スケッチ1p.省略)。

△ 爺岳(安山岩)。ヨツバシオガマ、チングルマ、ハクサンボウフウ、ミヤマリンドウ、コバイケイ、タカネウラジロイタドリ、ウサギギク、タカネキスミレ、アオノツガザクラ、イワツメクサ、ハクサンイチゲ、イワカガミ、キバナシャクナゲ、チシマニンジン、ベニバナイチゴ、タカネナナカマド、ミヤマキンバイ、ヒメクワガタ、ミオマタネツケバナ。

△ 頂上。ミヤマクロスゲ、ミヤマダイコンソウ、ニガナ、クロクモソウ、ミヤマコウゾリナ、チシマザサ、タカネウラジロイタドリ、ネバリノギラン、ハクサンボウフウ、コケモモ、ガンコウラン、タカネヨモギ、クロウスゴ、オクヤマシダ、ミヤマダイコンソウ、ベニバナイチゴ、ヒロハノコメススキ、ミヤマヌカボ、ウラジロナナカマド、タカネナナカマド、ミヤマイ、ミヤマメシダ、コヨウラクツツジ、キレハハクサンボウフウ、ヒメイワショウブ、キンズゲ、ミヤマホツツジ、ショウジョウスゲ、ウメバチソウ、ミヤマオトギリ、キバナノコマノツメ、ミヤマキンボウゲ、タカネスイバ、ミヤマキンバイ、チョウカイゼリ、モミジカラマツ、アラシゲサ、コスギラン、ミヤマトンボ、フギレミミナグサ(爺岳と同一)。

△ 雲の平(安山岩の溶岩台地なり)クロウスゴ、コケモモ、ガンコウラン、クロマメノキ、イワスゲ、ハイマツ林多し、シロシャクナゲ、ナガバノキ、ゴゼンタチバナ、ツマトリソウ、イワカガミ、コガネイチゴ、タケシマラン、ハナゴケ、カイメンハナゴケ、イワイチョウ、エゾノショウジョウバカマ、ミヤマリンドウ、チングルマ、コバイケイ、チシマニンジン、ハクサンボウフウ、ハクサンイチゲ、ウサギギク、モミジカラマツ、アオノツガザクラ、ニガナ、ハクサンフウロ、ミヤマイ、ミヤマキンボウゲ、ヒメクワガタ。

△ 一面の湿原。イワイチョウ、P3カールあり。北面へ開く(安山岩)。

△ 頂上はハイマツに至る所を封じ、他は岩石地にして□多なり。付近はハイマツ、ガンコウラン、コケモモ、チングルマ、ミヤマキンバイ、コメススキ等あり。シラベ、アオトドの林上り来たり。ミヤマヌカボ、ハクサンイチゲ、ウサギギク、ヨツバシオガマ、ヒメイワショウブ、チシマザサ、コバノエイランタイ、アオノツガザクラ、ショウジョウスゲ、モミジカラマツ、ムラサキノガリヤス。

△ 割物岳に登る。チシマギキョウ、イワギキョ

ウ、タカネツメクサ、イワツメクサ、イワスゲ、ミヤマキンバイ、ウラシマツツジ、コメバツガザクラ、トウヤクリンドウ、コメススキ、ウシノケグサ、タカネキスミレ、タカネウラジロイタドリ。

△ 幼年のカールあり。上へ前開す。イワウメ、イワヒゲ、ウラシマツツジ、コメバツガザクラ、ムカゴトラノオ、シコタンソウ、ミヤマコゴメグサ、ミヤマウラボシ、イワオウギ、タカネミミナグサ、イワペンケイ、イワヒゲ、タカネシオガマ、フギレミミナグサ、チングルマ、ハクサンイチゲ、ハクサンボウフウ、トウヤクリンドウ、ヒメイワショウブ、ミヤマクロスゲ、シロウマスゲ、タカネウスユキ、タカネヨモギ、ミヤマクワガタ、ミヤマコウゾリナ、ミヤマタンポポ、ウサギギク、ミヤマダイコンソウ、クモマスズメノヒエ、ヨツバシオガマ、エゾシオガマ、キバナシャクナゲ、シロシャクナゲ、ヒメクワガタ、イトキンスゲ、ショウジョウスゲ、ミヤマゼンゴ。

△ この辺は安山岩で板状節理なり(頂上)。

△ 第1頂上を下る。シラタマノキ、タカネシオガマ、イワオウギ、イワツメクサ、イワギキョウ、シコタンソウ、ミヤマタネツケバナ。

△ 第2峰と鷲羽岳との間は、花崗岩なり。

△ 鷲羽岳(花崗岩なり)。ミヤマクロスゲ、ミヤマクワガタ、クモマスズメノヒエ、イワギキョウ、タカネキスミレ、ジンヨウスイバ、ウサギギク、シコタンソウ、コメススキ、ミヤマカンスゲ、トウヤクリンドウ、ウシノケグサ、コケモモ、ガンコウラン、コメバツガザクラ、ミネズオウ、ハクサンイチゲ。

△ 鷲羽池(この辺安山岩)火山盆地状に偏りし、池水あり。水浅く腐黒し、楕円形。池辺は植物なり。火口壁には諸草はわずか、ハイマツ林に囲まれて(北、東)、南は草地あり、ミヤマキンバイ、ウシノケグサ、コケモモ、ガンコウラン、アオノツガザクラ、ミヤマヌカボ等あり。

△ 下る(源流谷地付近)。コウゾリナ、ミヤマコウゾリナ、ハクサンボウフウ、ハクサンイチゲ、チングルマ、ミヤマネズ、ミヤマリンドウ、タカネヨモギ、タカネウラジロイタドリ、コメススキ、イワカガミ、ヨツバシオガマ、トウヤクリンドウ、ニガナ、エゾシオガマ、タカネウスユキ、ネバリノギラン、ガンコウラン、コケモモ、ミヤマオトギリ、ハクサンフウロ、ミヤマズメノヒエ、シラタマノキ、タカネスイバ、タカネニガナ。

△ 三叉蓮華岳にかかる。タカネスギカズラ、シラタマノキ、コケモモ、ガンコウラン、コメススキ、

ウシノケグサ、シロシャクナゲ、クロウスゴ、タカラコウ、オオウシノケグサ、コバイケイ、ウメバチソウ、ミヤマキンボウゲ、モミジカラマツ、ミヤマ、ヒロハノコメススキ、ハクサンボウフウ、クロマメノキ、ショウジョウスゲ、エゾノショウジョウバカマ、チングルマ、ウサギギク、アオノツガザクラ、ヒメイワショウブ、ミツバオウレン、ミヤマクロスゲ、ヨツバシオガマ、キバナシャクナゲ、ミヤマダイコンソウ、チシマニンジン、ハクサンフウロ、ハクサンボウフウ、キレバハクサンボウフウ、ミヤマオダマキ、ニガナ、タカネニガナ、シナノキンバイ、タカネヒカゲノカズラ。

△ 湿原より中性草原の先。クルマユリ、エゾシオガマ、アラシグサ、タカネスイバ、ミヤマメシダ、オオバショリマ、オクヤマシダ、オオヒョウタンボク、カラマツソウ、ミヤマホツツジ、ベニバナイチゴ、コガネイチゴ、タカネナナカマド、ウラジロナナカマド、ヒメタケシマラン、ミツバオウレン、ミヤマヒカゲノカズラ、ヒメイチゲ、タケシマラン、ミヤマコウゾリナ、タカネウスユキ、イトキンズゲ、ヒロハノコメススキ、ミヤマ、タカネダイモンジソウ。

△ 上る。ミヤマキンバイ、イトキンズゲ、チングルマ、ミヤマダイコンソウ、タカネヒカゲノカズラ、タカネダイモンジソウ、クロウスゴ、コバイケイ、ウサギギク、キンズゲ、ミヤマリンドウ、ハクサンイチゲ、エゾノショウジョウバカマ、チングルマ、タカネウスユキ、クモマスズメノヒエ、イワツメクサ、ヨツバシオガマ、ミネズオウ、タカネヨモギ、ツガザクラ、イワギキョウ。

△ 頂上。ハイマツ、キバナシャクナゲ、コケモモ、ガンコウラン、ミネズオウ、イワギキョウ、タカネウスユキ、イワツメクサ、トウヤクリンドウ、ミヤマダイコンソウ、コメバツガザクラ、イワスゲ、ミヤマキンバイ、ミヤマクロスゲ、ハクサンボウフウ、ミヤマリンドウ、ウサギギク、チシマニンジン、コバイケイ、コガネイチゴ。

△ 双六岳。北面のお花畑。ヨツバシオガマ、チングルマ、ミヤマダイコンソウ、ミヤマコウゾリナ、ニガナ、タカラコウ、イワツメクサ、イワウメ、ガンコウラン、コメススキ、タカネウスユキ、タカネウラジロイタドリ、ウサギギク、アオノツガザクラ、ハクサンボウフウ、ミヤマキンバイ、トウヤクリンドウ、ミヤマリンドウ、チシマニンジン、ウメバチソウ、タカネヨモギ、ダイモンジソウ、イワスゲ、キンズゲ、クモマスズメノヒエ、コガネイチゴ、ミ

ヤマ、ムラサキノガリヤス。

△ 双六岳頂にかかる(中昼後)。ヨツバシオガマ、トウヤクリンドウ、ガンコウラン、コケモモ、タカネヒカゲノカズラ、マイヅルソウ、イワカガミ、ハクサンボウフウ、キバナシャクナゲ、ハクサンイチゲ、チングルマ、ミヤマクロスゲ、ミヤマリンドウ、コメススキ、コバイケイ、ショウジョウスゲ、アキノキリンソウ、タカネウスユキ、タカネウラジロイタドリ。

△ 双六岳。花崗岩なり。タカネウスユキ、チングルマ、ハクサンボウフウ、ハクサンフウロ、ミヤマコウゾリナ、ヨツバシオガマ、タカネウラジロイタドリ、ミヤマリンドウ、ニガナ、タカネニガナ、ウメバチソウ、コバイケイ、クルマユリ、クモマスズメノヒエ、ミヤマキンバイ、オヤマリンドウ、チシマニンジン、アオノツガザクラ、ウサギギク、クロウスゴ、マイヅルソウ、タカネヒカゲノカズラ、ヒメイワショウブ、スゴロクスゲ、キンズゲ。

△ 頂上。ミヤマ、ミヤマクロスゲ、イトキンズゲ、ウメバチソウ、ミヤマリンドウ、ヒロハノコメススキ、ウサギギク、ミヤマキンバイ、コメススキ、キバナシャクナゲ、ハイマツ、イワスゲ、タカネツメクサ、トウヤクリンドウ、クモマスズメノヒエ、コケモモ、ガンコウラン、アキノキリンソウ、ウシノケグサ、ウラシマツツジ、ミヤマダイコンソウ。

△ 下る。ミネズオウ、コメバツガザクラ、イワウメ、オクヤマシダ。

△ 双六平。コメススキ、ハイマツ。ミヤマコウゾリナ、コバイケイ、ハクサンボウフウ、ミヤマリンドウ、ミヤマダイコンソウ、チシマザサ、イワカガミ、チシマニンジン、タカネトウヒレン、タカネヨモギ、ミヤマタネツケバナ、タテヤマキンバイ、ミヤマゼンゴ、ミヤマキンボウゲ、ハクサンフウロ、エゾシオガマ、ヨツバシオガマ、タカネウラジロイタドリ、ハクサンボウフウ、タカネヨモギの大群落。ミヤマアザミ、タカネスイバ、ミヤマトリカブト、シモツケソウ、シノブイノデ、ミヤマメシダ、ミヤマドジョウツナギ、エンレイソウ、モミジカラマツ、サンカヨウ、ハリブキ。

△ 双六原。ミヤマキンバイ、ハクサンフウロ、ハクサンボウフウ、アキノキリンソウ、ミヤマリンドウ、ハクサンイチゲ、シナノキンバイ、コメススキ、ヨツバシオガマ、タカネウラジロイタドリ、コバイケイ、チシマニンジン、ハナゴケ、ヒメハナゴケ、ミヤマダイコンソウ、ウサギギク、ミヤマ、タカネスイバ、イトキンズゲ、ミヤマキンボウゲ、アオ

ノツガザクラ、イワカガミ、モミジカラマツ。

△ 樺沢岳。上り。イワウメ、イワツメクサ、ミヤマキンバイ、ヨツバシオガマ、ミヤマダイコンソウ、タカネツメクサ、ウシノケグサ、コメススキ、クモマスズメノヒエ、イワスゲ、ウラシマツツジ、コケモモ、ガンコウラン、トウヤクリンドウ、ハイマツ、ミヤマハンノキ、タカネナナカマド、ウラジロナナカマド、ミヤマダイコンソウ、ヨツバシオガマ、コメバツガザクラ、ミネズオウ、イワスゲ。

△ 北西面のお花畑。モミジカラマツ、ミヤマキンポウゲ、ミヤマダイコンソウ、ハクサンイチゲ、マイヅルソウ、コガネイチゴ、タケシマラン、ゴゼンタチバナ。

△ 頂上。ハクサンイチゲ、イワカガミ、ガンコウラン、ハイマツ、ミヤマリンドウ、ミヤマダイコンソウ、タカネヨモギ、ハクサンイチゲ、ハクサンフウロ、オオヒョウタンボク、ベニバナイチゴ、イワギキョウ、トウヤクリンドウ、ウスユキソウ、トウヒレン、オヤマリンドウ、タカネスイバ、ミヤマホツツジ、エゾシオガマ、ヨツバシオガマ、ミヤマアザミ、ウメバチソウ、ミヤマトリカブト、ナツユキソウ、シノブイノデ、ミヤマメシダ、オクヤマシダ、ルイヨウショウマ、ミソガワソウ、ハクサンイチゴツナギ、ミヤマオトギリ、ミヤマタンポポ、ミヤマクロスゲ。

△ 第2峰のお花畑。イワツメクサ、イブキジャコウソウ、タカネミミナグサ、ウスユキソウ、ミヤマゼンゴ、イワベンケイ、ミヤマクロスゲ、タカネシオガマ、ヨツバシオガマ、ミヤマウイキョウ、オオウシノケグサ、シコタンソウ、コバノツメクサ、タカネスズメノヒエ、クモマスズメノヒエ、キバナノコマノツメ、タカネキスミレ、ヨモギのー、タカネナデシコ、ミヤマヤナギ、シロウマスゲ?、チシマアマナ、イワスゲ、コイワカガミ、イワオウギ、ツガザクラ、ミヤマヤナギ、ミヤマコウゾリナ。

△ 大センベイ山。ミヤマイ、オクヤマシダ、ハクサンイチゴツナギ、ミヤマキンポウゲ。

△ 第2峰あり。オクヤマシダ、ミヤマダイコンソウ、モミジカラマツ、ミヤマクロスゲ、チングルマ、オオバショリマ、タカネヨモギ、ミヤマイ、ヒメクワガタ、ミヤマリンドウ、コメススキ、ハクサンボウフウ、ヨツバシオガマ、エゾシオガマ、ヒロハノコメススキ、イトキンスゲ、ムラサキノガリヤス、タカネダイモンジソウ、ミヤマキンバイ、ウサギギク、ガンコウラン、ヒメイワショウブ、コケモモ、タカネスイバ、ミヤマコウゾリナ、ヤマハハコ、

ハクサンフウロ、シラタマノキ、アキノキリンソウ、ウメバチソウ、ネバリノギラン、オオウシノケグサ、ウシノケグサ、ウサギギク、タカネウラジロイタドリ、タカネトウヒレン、アラシグサ、ミヤマタンポポ、トウヤクリンドウ、クロクモソウ、シロシャクナゲ、キバナシャクナゲ、ヤマブキショウマ、コメバツガザクラ、イワツメクサ、ミヤマシオガマ、ムカゴトラノオ、イワウメ、イワベンケイ、イワギキョウ、ウスユキソウ、キオン、ミヤマクワガタ、タカネニガナ。

△ 下る。タカネシオガマ、シコタンソウ、イワオウギ、イブキジャコウソウ、タカネミミナグサ、タカネナデシコ、ミヤマオトコヨモギ、ミヤマウイキョウ、イトヤナギ、タカネヒカゲノカズラ、ミヤマヤナギ、ミネノガリヤス、オオヒョウタンボク、(山岳スケッチ2p.省略)。

◎ 8月24日 西鎌尾根より檜ヶ岳頂下小根までの調査。

△ 西鎌尾根に登る。草原なり。タカネウラジロイタドリ、イトキンスゲ、コケモモ、ガンコウラン、イワスゲ、アラシグサ、ミヤマキンポウゲ、ウサギギク、ハクサンボウフウ、ハクサンフウロ、ツガザクラ、アオノツガザクラ、ヨツバシオガマ、エゾシオガマ、タカネヨモギ、オオヒョウタンボク、ミヤマホツツジ、コバイケイ、タケシマラン、マイヅルソウ、タカネナナカマド、ウラジロナナカマド、コメススキ、ヒロハノコメススキ、ミヤマヌカボ、タカネダイモンジソウ、ミヤマクロボシソウ、クモマスズメノヒエ、ヒメイワショウブ、クロクモソウ、ミヤマダイコンソウ、モミジカラマツ、ミヤマリンドウ、オヤマリンドウ、ヒメクワガタ、ミヤマクワガタ、チシマニンジン、ニガナ、タカネニガナ、シラタマノキ、トウヒレン、タカネトウヒレン、イワカガミ、コイワカガミ、タカネキスミレ、ミヤマヌカボシ、ミヤマキンバイ、イワウメ、イワツメクサ、コメバツガザクラ、ミネズオウ、トウヤクリンドウ、ハクサンイチゲ、ミネノガリヤス、ダケカンバ、ミヤマハンノキ、ヤマブキショウマ、ウサギギク、ミヤマコウゾリナ、チシマギキョウ、ミヤマヌカボ、ウシノケグサ、ベニバナイチゴ、ゴゼンタチバナ、コガネイチゴ、シコタンソウ、イワオウギ、ミヤマウイキョウ、タカネキスミレ、オオウシノケグサ、イワベンケイ、ナガバノキ、ミヤマシオガマ、イワヒゲ、ミヤマノガリヤス、ミヤマゼンゴ、ミヤマクロスゲ、タカネミミナグサ、クモミミナグサ、

シロウマスゲ、フギレミミナグサ、ミヤマタネツケバナ、ミヤマナズナ、チシマアマナ、ミヤマオダマキ。

△ 真の鎌尾根にかかる。コメバツガザクラ、チシマギキョウ、イワオウギ、イワツメクサ、イワスゲ、イワベンケイ、イワウメ、ミネズオウ、ハクサンイチゲ、ミツバオウレン、ムシゴケ、チズゴケ、コバノエイランタイ、トコブシタケ、キバナシャクナゲ、ウサギギク、ミヤマホツツジ、クモマグサ、チシマニンジン、アキノキリンソウ、ミヤマリンドウ、タカネウスユキ、タカネトウヒレン、コイワカガミ、クモマスズメノヒエ、ミヤマコウボウ。

△ 大槍と大喰岳との間を登る（前7時半）。眼下に槍沢のカールを見下し、南に穂高岳の連峰を仰ぎて□明の□樹々深く思わず「御□カールや穂高□」と絶叫し、深き感激の涙を咽いたり。廻□すれば去る13日より24日まで12日間、雨にも逢わず、嵐にも逢わずしてP（註：Prant＝植物のことと思われる）の調査の先で、理想的に終わりたい何らの幸福ぞ。天を仰ぎて感謝する外なし。大正12年8月24日午前7時半。大槍頂にて。小泉。（山岳スケッチ3p.省略）。

△ 大槍より千丈沢を下る。ツガザクラ、クモマグサ、ヒメクワガタ、ジンヨウスイバ、イトキンスゲ、ミヤマドジョウツナギ、アキノキリンソウ、ミヤマゼンゴ、タカネウラジロイタドリ、ウサギギク、ミヤマタネツケバナ、シロウマスゲ、アオノツガザクラ、ミヤマクロスゲ、ミヤマメシダ、ヨツバシオガマ、オオバショリマ、オクヤマシダ、ヒロハノコメスキ、イワツメクサ、イワオトギリ、ミソガワソウ、トウヒレン、タカネスイバ、イワアカバナ、ツクモ

グサ、タカネヨモギ、ハクサンボウフウ、オオイタドリ、チョウカイゼリ、カツラ、ダケカンバ、オオバヤナギ、カラマツ、ウラジロアザミ、コマガタケスグリ、ナツユキソウ、チシマザサ、タカネザクラ、ミヤマハンノキ、ウラジロナナカマド、ナガバヤナギ、ソバナ、ミヤマアザミ、ゴマナ、ムラサキススキ。

△ 出合に出ず（3時20分前）。ミヤマシグレ、クロマメノキ、ウラジロアザミ、ミヤコザサ、カツラ、ノリノキ、カラマツ（林をなして兩岸に立つ）、恰も人工林の如し。出合は岩山にして風景天下無双なり。濁りの心を□□。黄色のもの、黒色のものとあり。皆湯又川に□いす。上流は□□□（註：以下3行は判読不能につき省略）。ヤナギラン、テンニンソウ、ミヤママタタビ、コバノトネリコ、オオカメノキ、ミヤコザサ、ノリノキ、モミ。

◎ 8月25日宿地発。

コシアブラ、イタヤメイゲツ、ナライシダ、ムラサキシキブ、シラカンバ、カラマツ、ミズナラ、リョウブ、ヒメコマツ、シロシャクナゲ、クロソヨゴ、クロベ、コミネカエデ、タラノキ、ニガイチゴ、イワカガミ、ヤマハッカ、コイチャクソウ。

△ 不動滝を見る。花崗岩。絶壁を懸ん。直下30m。直線に走り下り、滝壺に入る。

△ のど。ヒカゲツツジ、ヤマアジサイ、ウワミズザクラ、クロバナヒキオコシ？、ヒメユズリハ。

△ 同日午後1時半、大町無事到着。前後14日間を要せり。

◎ 登山中の注意。12p.省略。